

## 和歌山へ「おかえり」！

サマータイムレンド×和歌山市 ゆかりの地イベント 7/23 日



「サマータイムレンド」の舞台のモデルとなった和歌山市で、ゆかりの地イベントが開催されました。トークショーでは、アニメで声優を務めた永瀬アンナさん（写真中央）と小西克幸さん（写真右）が、キャラクターを演じた際の思い出や、作中にも登場する方言など和歌山ならではの魅力についてお話しされました。

## 学生と地域の繋がりを大切に

第1回「学生支援プロジェクト」

8/7 月



会場である和歌山城ホールでは、進学・就職支援相談に関するブースや学生によるフリーマーケット、医療系大学による「作業療法」ワークショップコーナー等が設けられ、多くの来場者でにぎわいました。これからも和歌山城ホールが生徒や学生が集う場としてにぎわうようアンケート等を通じて、様々な新たな支援事業の検討を始めます。

## 夏の風物詩がよみがえる

第71回 港まつり花火大会

7/23 日



4年ぶりに港まつり花火大会が開催されました。会場の和歌山港には、浴衣姿のお客さんも多く、「これぞ夏！」という感じがしました。3,000発もの花火が打ち上げられ、その大迫力にくぎ付けとなりました。

## 人権コラム 「共生社会はみんなで」

障害がある人もない人も、男の人も女の人も、高齢者も子どもも、すべての人がお互いの人権を大切に、支え合い、誰もが自分らしく、安心して暮らすことのできる社会を「共生社会」といいます。

しかし、残念ながら、障害のある人への差別や虐待といった人権侵害が依然として発生しており、社会問題となっています。

「共生社会」は、さまざまな人々が、すべて分け隔てなく暮らしていくことのできる社会です。差別や偏見を見過さず、誰もが安心して暮らせる社会をつかっていくのは私たち一人ひとりです。どうすれば、暮らしやすい社会になるのか考え、行動することが大切です。